

α-ビサボレンシンターゼ

Cat. No. EXWM-5196

Lot. No. (See product label)

はじめに

 \square 明 この細胞質セスキテルペノイドシンターゼは、二価カチオン補因子(Mg2+または、より少な

い程度でMn2+)を必要とし、二リン酸離脱基の負の電荷を中和します。生体内ではプラスチドに局在しているため、ゲラニル二リン酸(GDP)に遭遇する可能性は低いですが、この酵素はin vitroで基質としてGDPを使用して(+)-(4R)-リモネンを生成することができます【参照: $EC 4.2.3.20 \cdot (R)$ -リモネンシンターゼ】。この酵素は、幹の傷害に \square 答して、グランドファー

Abies grandisの防御機構の一部として誘導されます。

別名 ビサボレンシンターゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.3.38

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5[[9週間です。ご要望に[]じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~-**80** ℃ で保管してくだ

\$110